

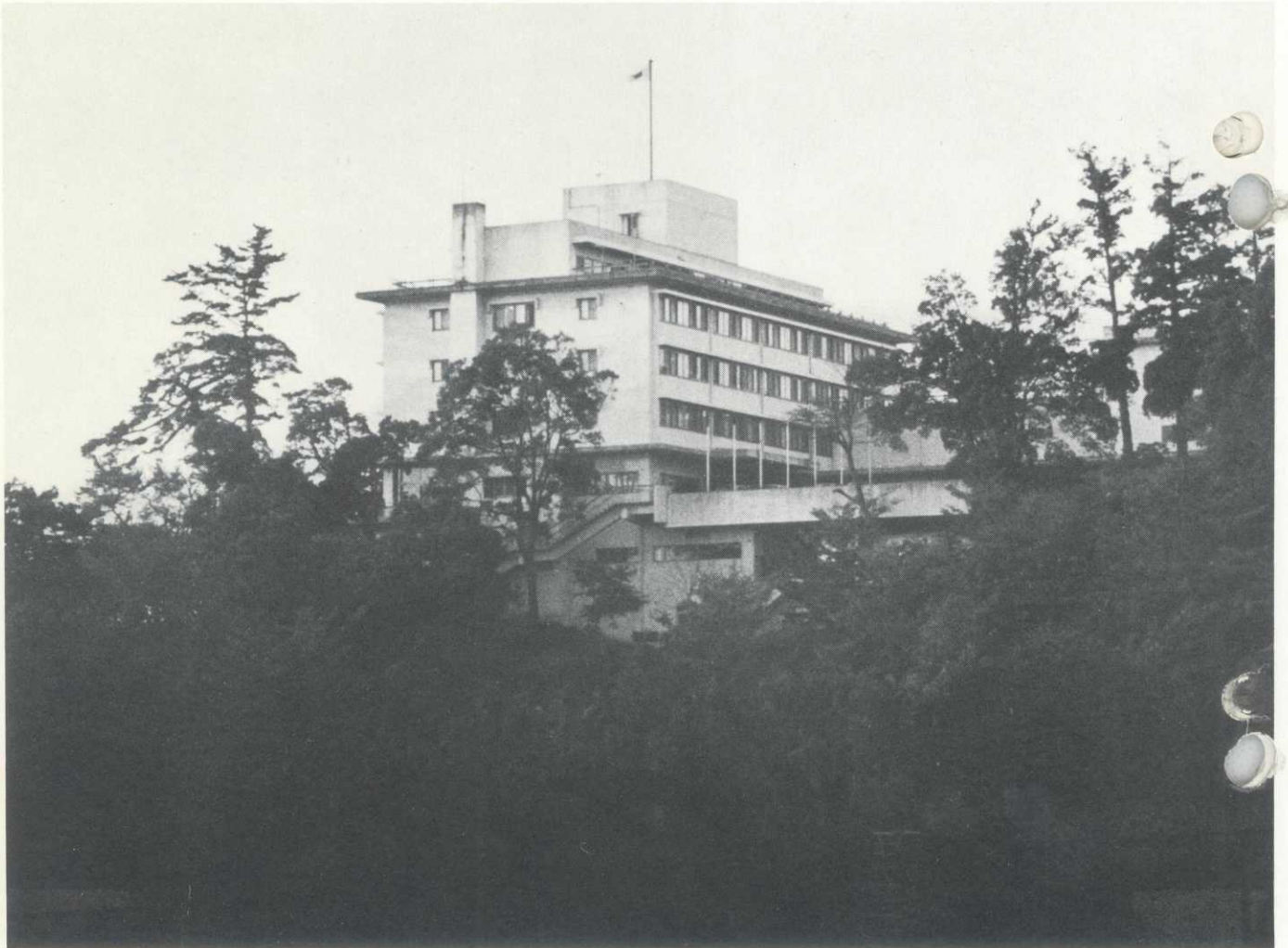
海外派遣
企業向け英語特訓課程



1972年 講座御案内

主催・財団法人MRAハウス

LIOJ
LANGUAGE
INSTITUTE
OF
JAPAN



LIOJ は当財団で主催しております東西文化交流事業の一環として昭和43年3月開講いたしました。

全寮制により、外人講師と生活を共にし、期間中は日本語は一切使わないといういわゆる集中教育方式は短期間に、外国語をマスターするための最良の方法として各国で広く行なわれております。受講者にとってはかなりの負担ではありますが、現在まで、およそ2000名におよぶ受講者はその大部分が海外の大学、勤務先などで、その成果を生かし大いに活躍しておられます。

企業向特訓課程は、海外勤務、出張、国際会議出席などを予定された方々が海外でのお仕事や日常生活に必要なヒアリングと表現能力をできるだけ、短期間に習得されるよう、南カリフォルニア大学教育学部の支援、協力を得て、特別に企画したプログラムです。

37社にのぼる一流の銀行、会社からすでに124名の受講者がありましたが、私どもの予期した以上の成果があったとして、今後の受講御希望を数多く承っております。

そこで、昭和47年は内容を一段と充実させ、特別の講師を招聘する^{へい}などして、御期待にこたえたいと存じております。

日本をとりまく国際情勢が日を追って複雑となって参ります今日、正確かつ高度な対話をすすめることのできる人材がますます必要とされることと存じます。ふるって御参加を希望いたします。

財団法人 M R A ハウス

代表理事 渋 沢 雅 英

LIOJ
LANGUAGE
INSTITUTE
OF
JAPAN

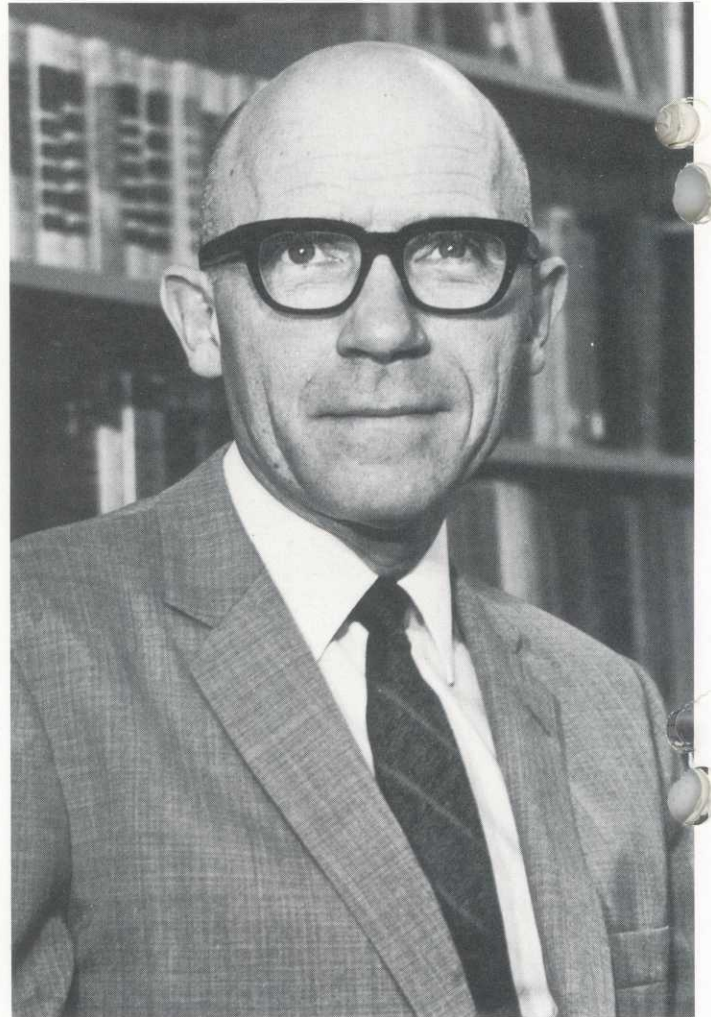
Today in economics, politics and cultural development Japan is one of the world's leading nations. Yet, because of the lack of adequate language skills, many Japanese are limited in what they can do. We of the Language Institute of Japan would like to help you or people on your staff become really proficient in English. We have the experience and we have the means to do it fast for those who are ready to work hard.

Rowland Harker

校長 ローランド・ハーカー

校長 略歴

1913年米国アリゾナ州で生まれ、レッドランズ大学、南カリフォルニア大学、エール大学、英国のオックスフォード大学など英米の名門校で哲学を専攻。昭和14年来日以来、戦前の第一高等学校、戦後青山学院・学習院大学で教鞭をとり、その間常陸宮（義宮）殿下に英語特別教授を進講した。



LIOJ

STAFF FOR
1972



Miss Elizabeth Lindley
MA - English
MS - Education
ESL Certificate
Team Leader, US
Teacher Corps



Miss Kathleen Courrier
Occidental College
Los Angeles, California
BA - English



Mr. Lawrence Ebner
University of Redlands
Redlands, California
BA - History



Miss Nancy Foote
Ottawa University
Ottawa, Kansas
BA - History
Political Science

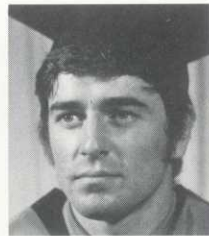


Miss Ann Frentzen
Macalester College, St.
Paul, Minnesota
BA - History

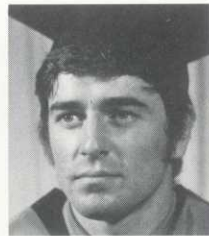
Mr. Charles B. Gilbert
Washington University
St. Louis, Missouri MEd
(On leave from Forest
Park Community
College, St. Louis
Missouri)



Miss Marsha Hara
University of
Washington, Seattle
Washington
BA - English



Miss Akemi Mukai
California State College
Los Angeles, California
BA - English



Mr. Brian Stott
University of Victoria
Victoria, B.C., Canada
BA - English



Miss Mary Taylor
Southern Methodist
University, Dallas
Texas BA - English
Literature, History



Mr. Frank Tuck
University of Alberta
Edmonton, Alberta
Canada BA - Education


Executive Director
MRA Foundation
Advisor and Teacher
Advisor Lecturer
General-Secretary
Student Advisor

Mr. Masahide Shibusawa
Mr. Hugh Wilkinson (Aoyama Gakuin University)
Mr. Sen Nishiyama
Mr. Tatsuhiko Sugiyama
Mrs. Rowland Harker

LIOJ
LANGUAGE
INSTITUTE
OF
JAPAN



場所および施設

アジアセンターは国際会議場として建てられた地下2階、5階の建物で200名の宿泊設備に加えて、会議室、 映写設備、図書室、ロビー、冷暖房の施設も完備しております。

小田原市郊外の高台（小田原駅から車で5分）にあり、箱根山を背にし、相模湾に面し、伊豆、大島、房総半島などを一望におさめる景勝の地にあります。

なるべく海外生活のふんいきの中で受講していただくため、宿泊は全て、洋室（2人部屋）バス、トイレ付、食事、レクリエーション、スポーツなど原則として外人講師といっしょに過していただきます。

L.L.システム（ソニー）は授業の他、自由時間の自習にも随時利用できます。

 本課程受講者のための特別ラウンジも用意いたします。

課程の内容

日本人がもっとも不得意とするヒアリングの能力の飛躍的向上を目標のひとつとして次のような内容のプログラムを準備しました。

- 基本文型（PATTERN SENTENCES）を主体とする表現力の基礎訓練
- L.L.ビデオテープ等を活用したヒアリングの集中訓練（時事ニュース、スピーチ、講演、商品説明などなるべく広汎な内容をもった英語の聴解力を訓練します）
- 自己紹介、会社の業務内容や事業計画の説明、テーブルスピーチ、電話の応対などの演習
- 海外での旅行や生活に必要な実務やマナーの実習および社交上の常識についての講義（英語）
- ビジネスレター、電文をふくむ英作文の練習
- 海外事情、時事問題などのディスカッション
- 英文タイプ（選択）

受講資格

高校卒業程度の英語力のある方。年齢性別等は問いません。（すべての講座はできるだけ少人数で集中的なものとしてします）

期間

- 各会社からの御要望にこたえて1972年は年間を通じて次の11回のコースを計画いたしました。
- 1回のコースは4週間(26泊27日)となっております。
- お仕事の都合などで期日や期間の一部変更を御希望の場合は事前にお申出いただければ、できるだけ考慮いたします。

第 1 回	1 月 10 日 ~ 2 月 5 日
第 2 回	2 月 14 日 ~ 3 月 11 日
第 3 回	2 月 28 日 ~ 3 月 25 日
第 4 回	4 月 10 日 ~ 5 月 6 日
第 5 回	5 月 8 日 ~ 6 月 3 日
第 6 回	6 月 5 日 ~ 7 月 1 日
第 7 回	7 月 10 日 ~ 8 月 5 日
第 8 回	8 月 7 日 ~ 9 月 2 日
第 9 回	9 月 25 日 ~ 10 月 21 日
第 10 回	10 月 23 日 ~ 11 月 18 日
第 11 回	11 月 20 日 ~ 12 月 16 日

1日のスケジュール

8:00	朝食
9:30~12:30	インストラクション5課程
12:30	昼食
1:30~4:40	インストラクション、4課程(ラン ゲージ、ラボ演習)
4:40~5:50	自由時間(タイピングクラス、課外 活動スポーツ)
6:00	夕食
7:05~9:15	インストラクション3課程

■ 御希望により土曜日の午後から日曜日にかけて帰宅
されてもかまいません。

受講費用

宿泊費	26泊×＄2,000	52,000
洋室2人部屋	バス、トイレ付	
暖房	給湯等完備	
受講料	260時間×＄350	91,000
教材費	テキスト、テープetc.	4,000
施設使用料		15,000
	L.L.ビデオテープ、専用ラウンジetc.	
計		162,000
申込金		5,000
合計		＄167,000

(諸物価値上りの如何によっては秋期以降の講座につき
多少の値上げをお願いすることもあります。)

お支払方法

現金は 神奈川県小田原市城山4~14~1 アジア
センター内LIOJ事務局 または 東京都港区
南麻布4~9~17 MRAハウス事務局 へ
お支払い下さい。

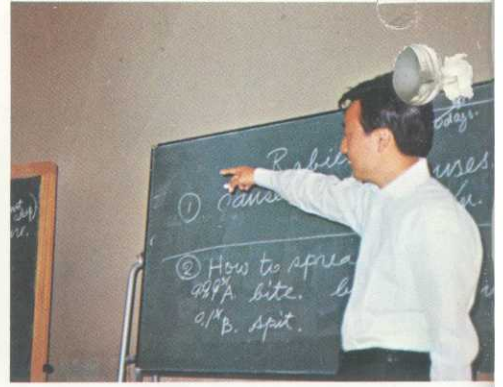
お振込は

第一勧業銀行本店→普通預金口座
(口座名、財団法人エム・アール・エイ・ハウス)

三菱銀行本店
()

三井銀行本店
()

へお振込下さい。



LIOJ
LANGUAGE
INSTITUTE
OF
JAPAN



卒業生のことば

LIOJに来た当時の私の英会話のアビリティは粗末なものでした。今でも充分とはいえませんが、すくなくとも、自信をもって英語で話すことが出来るようになりました。これを、おつたえ出来ることを嬉しく思っています。

アメリカ保険会社員 齊藤啓司

ニューヨーク等一般治安が悪いため不安は別として、言葉による不安は全くなく、自由に出歩くことができたことは単に言葉だけでなく、LIOJでの生活全般を通じてアメリカンスタイルを知ったからではないかと思えます。5～6回以上、ネイティブスピーカーから「お前の英語は素晴らしい、日本人はみんなお前程英語ができるのか。どこでどんな方法で英語を勉強したのか」と質問され、LIOJを得意になって説明して来ました。

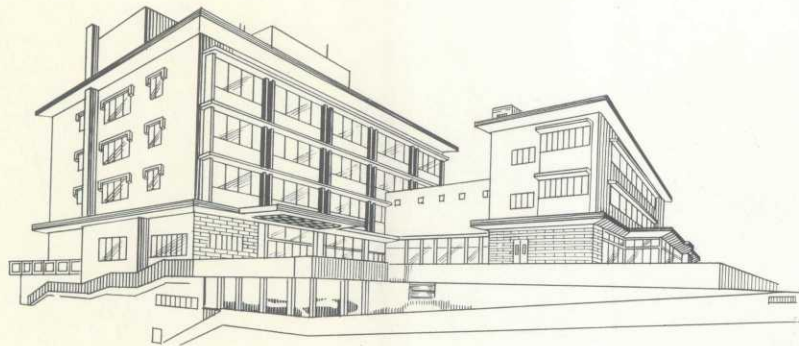
共栄工業株式会社 江口俊雄



過去9回の英語特訓課程に受講された会社名

三和銀行、平和相互銀行、太陽銀行、三菱信託銀行、安田信託銀行、電通、博報堂、山種証券、ソニー、NET、東レ、養命酒造、小松製作所、シェル石油、山水電気、IBM、日立造船、旭化成、台糖ファイザー、岡村製作所、バイエル（日本）、日本航空、大東紡績、松下電装機器、住友バイウレタン、日本バルジ工業、北村パルプ商事、大王製紙、本州製紙、サンビー輸送、石川鉄工、共栄工業、北野輸送、奈良機械製作所、戸田工業、山九運輸、日本アビオトロンクス、

など、有名会社37社から124名の受講者がありそれぞれ海外の支店、工場などで御活躍中です。



- エムアールエイ・アジアセンター 神奈川県小田原 郵便局私書函37号 〒250 TEL : 0465-22-6133
- エムアールエイ・ハウス 東京都港区南麻布4丁目9番17号 〒106 TEL : 03-445-5111